



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本精鉱株式会社

コード番号 5729 URL <http://www.nihonseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木嶋 正憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経理部長兼企画管理部長 (氏名) 渡邊 繁樹

TEL 03-3235-0021

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 3,869 | 52.7 | 291 | 26.6 | 282 | 26.9 | 170 | 59.3 |
| 23年3月期第1四半期 | 2,533 | 86.1 | 230 | — | 222 | — | 107 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 162百万円 (53.4%) 23年3月期第1四半期 105百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第1四半期 | 13.95 | — |
| 23年3月期第1四半期 | 8.75 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 9,422 | 3,616 | 38.4 |
| 23年3月期 | 9,530 | 3,539 | 37.1 |

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,616百万円 23年3月期 3,539百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 3.00 | — | 7.00 | 10.00 |
| 24年3月期 | — | — | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,700 | 33.8 | 480 | 4.0 | 450 | 1.8 | 300 | △13.0 | 24.47 |
| 通期 | 14,000 | 28.7 | 970 | 10.6 | 930 | 12.5 | 600 | △12.4 | 48.93 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 24年3月期1Q | 13,029,500 株 | 23年3月期 | 13,029,500 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 24年3月期1Q | 768,136 株 | 23年3月期 | 767,964 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期1Q | 12,261,400 株 | 23年3月期1Q | 12,265,449 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) セグメント情報等 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（以下「当第1四半期」という）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、当第1四半期の後半には生産や輸出に回復の動きが、また、個人消費にも下げ止まりが感じられるようになり、総合的に見て景気は上向きの動きが見られるに至りました。ただし、電力供給問題による節電や省エネの動きに伴い、景気回復が遅れる可能性もあるため、先行きは未だ流動的な状況にあります。

当社グループを取り巻く当第1四半期における事業環境は、後述のとおりアンチモン事業および金属粉末事業ともに販売は好調でありました。

その結果、当第1四半期の売上高は前年同期比1,336百万円増収（52.7%増収）の3,869百万円、営業利益は61百万円増益（26.6%増益）の291百万円、経常利益は59百万円増益（26.9%増益）の282百万円、四半期純利益は63百万円増益（59.3%増益）の170百万円となりました。

セグメントごとの業況は次のとおりです。

[アンチモン事業]

同事業の原料であり、製品販売価格の基準ともなるアンチモン地金の国際相場は、6月に入って若干の下げ基調が見られましたが、当第1四半期の平均はトン当たり15,902ドルで、前年同期の8,783ドルに比して81.1%アップという高い水準で引き続き推移しました。

一方、同事業の販売状況につきましては、当第1四半期の販売数量は前年同期比43トン増加（2.3%増加）の1,913トンを売上げ、まずまずの成績でありました。

その結果、同事業の当第1四半期の売上高は、上述のとおり、相場の上昇と販売数量の増加により前年同期比1,037百万円増収（74.2%増収）の2,435百万円となりました。セグメント利益は、原料代の上昇に見合う製品単価のアップを取引先各社に認めて戴き、また、販売量増加に伴う生産量増加による加工費単価の改善もあり前年同期比129百万円増益（54.3%増益）の153百万円となりました。

[金属粉末事業]

同事業においては、東日本大震災直後は自動車部品に連動する粉末冶金向け金属粉は国内需要を中心に減少を余儀なくされたものの、電子部品向け微粉末金属粉は特に海外向け需要が好調を維持し、前期に引き続き同事業業績の牽引役となっています。

用途別に販売状況の実績を見ますと、粉末冶金向け金属粉の当第1四半期の販売数量は、前年同期比18トン増加（3.8%増加）の498トン、電子部品向け微粉末金属粉は前年同期比103トン増加（101.5%増加）の204トンを売上げ、全体では前年同期比121トン増加（20.8%増加）の702トンでありました。

その結果、同事業の当第1四半期の売上高は、前年同期比298百万円増収（26.4%増収）の1,427百万円、セグメント利益は販売数量が増加したものの、販売単価のアップ以上に材料費単価が上昇したこと、また、来年4月の新工場稼働を見据えた要員新規採用による労務費の増加等を主因とする売上原価の増加があったため、前年同期比68百万円減益（34.4%減益）の130百万円となりました。

[その他]

当第1四半期における売上高は6百万円（前年同期比4.6%減収）、セグメント利益は6百万円（前年同期比2.7%増益）でありました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,573百万円となり、前連結会計年度末と比べ94百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が597百万円、原材料及び貯蔵品が208百万円増加いたしました。現金及び預金が814百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,841百万円となり前連結会計年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産のその他（建設仮勘定等）が33百万円増加いたしました。建物および構築物の減少8百万円、機械装置及び運搬具の減少27百万円及び投資その他の資産の減少10百万円によるものであります。

この結果、総資産は、9,422百万円となり、前連結会計年度末と比べ108百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,150百万円となり、前連結会計年度末と比べ484百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金391百万円、未払法人税等が135百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,656百万円となり前連結会計年度末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加318百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、5,806百万円となり、前連結会計年度末と比べ184百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,616百万円となり、前連結会計年度末と比べ76百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益による増加170百万円及び剰余金の配当による減少85百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.4%（前連結会計年度末は37.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期の業績は、第2四半期（累計）および通期のいずれも業績予想の水準を凌駕する勢いで推移しましたが、当社グループの事業の原料相場が変動を続けていること、ならびに需要動向に先行き不透明感が見られることから、平成23年5月13日に公表しました業績予想を据え置くことといたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,026,257 | 1,212,088 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,234,189 | 2,831,559 |
| 有価証券 | 1,000 | 1,000 |
| 商品及び製品 | 1,117,160 | 1,033,376 |
| 仕掛品 | 144,150 | 161,781 |
| 原材料及び貯蔵品 | 893,056 | 1,101,474 |
| その他 | 259,729 | 241,776 |
| 貸倒引当金 | △7,371 | △9,402 |
| 流動資産合計 | 6,668,172 | 6,573,654 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 616,624 | 607,696 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 461,166 | 433,711 |
| 土地 | 1,478,590 | 1,478,590 |
| その他（純額） | 78,892 | 112,784 |
| 有形固定資産合計 | 2,635,274 | 2,632,783 |
| 無形固定資産 | 25,752 | 25,882 |
| 投資その他の資産 | 193,656 | 182,791 |
| 固定資産合計 | 2,854,683 | 2,841,458 |
| 繰延資産 | 7,611 | 7,166 |
| 資産合計 | 9,530,466 | 9,422,279 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,071,138 | 1,679,554 |
| 短期借入金 | 1,993,200 | 1,963,200 |
| 未払法人税等 | 187,147 | 52,085 |
| 賞与引当金 | 101,952 | 85,682 |
| その他 | 281,158 | 369,624 |
| 流動負債合計 | 4,634,596 | 4,150,146 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 330,000 | 316,000 |
| 長期借入金 | 512,300 | 831,000 |
| 退職給付引当金 | 276,574 | 288,112 |
| その他の引当金 | 20,150 | 10,784 |
| 負ののれん | 64,024 | 56,119 |
| 資産除去債務 | 35,385 | 35,488 |
| その他 | 117,869 | 118,618 |
| 固定負債合計 | 1,356,303 | 1,656,123 |
| 負債合計 | 5,990,899 | 5,806,270 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,018,126 | 1,018,126 |
| 資本剰余金 | 564,725 | 564,725 |
| 利益剰余金 | 2,107,110 | 2,192,277 |
| 自己株式 | △133,145 | △133,197 |
| 株主資本合計 | 3,556,817 | 3,641,932 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △17,249 | △25,923 |
| その他の包括利益累計額合計 | △17,249 | △25,923 |
| 純資産合計 | 3,539,567 | 3,616,008 |
| 負債純資産合計 | 9,530,466 | 9,422,279 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 2,533,160 | 3,869,227 |
| 売上原価 | 2,114,995 | 3,364,615 |
| 売上総利益 | 418,165 | 504,612 |
| 販売費及び一般管理費 | 187,885 | 213,185 |
| 営業利益 | 230,279 | 291,426 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 880 | 1,270 |
| 負ののれん償却額 | 7,904 | 7,904 |
| 助成金収入 | 1,045 | 715 |
| その他 | 364 | 1,807 |
| 営業外収益合計 | 10,195 | 11,697 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,455 | 14,219 |
| 為替差損 | 2,169 | 4,280 |
| その他 | 1,110 | 2,050 |
| 営業外費用合計 | 17,736 | 20,550 |
| 経常利益 | 222,738 | 282,572 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 8 | 190 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 30,389 | — |
| 特別損失合計 | 30,397 | 190 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 192,341 | 282,382 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 89,111 | 47,261 |
| 法人税等調整額 | △4,130 | 64,124 |
| 法人税等合計 | 84,980 | 111,385 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 107,360 | 170,997 |
| 四半期純利益 | 107,360 | 170,997 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 107,360 | 170,997 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | △1,557 | △8,673 |
| その他の包括利益合計 | △1,557 | △8,673 |
| 四半期包括利益 | 105,803 | 162,323 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 105,803 | 162,323 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) セグメント情報等
(セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | アンチモン 事業 | 金属粉末 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,397,690 | 1,129,044 | 2,526,734 | 6,425 | 2,533,160 | — | 2,533,160 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | 5,933 | 5,933 | — | 5,933 | △5,933 | — |
| 計 | 1,397,690 | 1,134,978 | 2,532,668 | 6,425 | 2,539,093 | △5,933 | 2,533,160 |
| セグメント利益 | 23,785 | 198,832 | 222,618 | 6,202 | 228,820 | 1,458 | 230,279 |

- (注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額1,458千円はセグメント間取引の消去1,458千円であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | アンチモン 事業 | 金属粉末 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,435,466 | 1,427,628 | 3,863,095 | 6,132 | 3,869,227 | — | 3,869,227 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | 11,158 | 11,158 | 495 | 11,653 | △11,653 | — |
| 計 | 2,435,466 | 1,438,786 | 3,874,253 | 6,627 | 3,880,880 | △11,653 | 3,869,227 |
| セグメント利益 | 153,242 | 130,444 | 283,686 | 6,369 | 290,056 | 1,369 | 291,426 |

- (注) 1. 上記の報告セグメントに含めていない、不動産賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額1,369千円はセグメント間取引の消去1,369千円であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。